



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

正直この授業を受ける前は、原爆というものを軽く見ていました。けれどこの授業を受けて原爆に対する思いが変わりました。くわしく言うと

「原爆は多くの人の命をうばったもの」から

「原爆は多くの人の命をうばいそしてとてもおそろしく怖いもの」

でもこの原爆を経験した人はもちろんもっともって怖くて地獄にいるような世界だったと思います。

この経験した人から見ればおそろしく怖いどころではなく

言葉ではあらわせられないほどだったと思います。もし私が

原爆を目にし原爆先生のお父様のような立場だったらなどと考えるだけで怖いのです。

ですがこの授業を受け感じたのは原爆の怖さだけではなく

「命」についても深く心にきかれました。

それに加え今自分はとても幸せだということにも気づかされました。

最後にこの授業で私は多くの事を知り考えさせられました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10 / 18

今日はありがとうございました。とても分かりやすい授業で原爆のおそろしさが身にしみました。

私は原爆のことは多くは知りませんでした。

ですが、今日の授業で「原爆のおそろしさ」を未来に引きついで二度と戦争を引きおこすことのないような日本をつかっていく大人になる必要があると考えさせられました。

また、数十年昔のことでもすぐ最近に感じ

ました。今の技術でこのリトルボーイよりも強いものが空からふってくると思うと

被爆した人々のためにも自分が一歩前に

出て戦争をおこさない国にしていこうと思われました。

今日は、きょうな授業ありがとうございました。

色々な世代に授業を行って下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて改めて人の命の大切さについて知ることができた。私は特に広島に暮らしていた人達が原爆によって前とは全くちがう姿になっていることにとってもショックを受けました。

また、池田義三さんはとても勇気がある人だと思います。なぜなら、命令にきちんと従っているのです。私たちがきくととちゅうで逃げ出しなうと思います。最後までやり通す人の心が日本を助けることをするのに心さめいと思います。最後に流れたビデオの中で池田さんがなみだをうかべる場面でどれだけの人がこの原爆で苦しませ、いかに人の命が大切かが伝わりました。これからの将来原爆を伝える人々がたくさんと少なくなってしまう。しかし、この原爆のことは決して忘れては行けなく、伝えていかなければなりません。そのために私が原爆先生や自ら学んだことを次の世代へと伝えて、この重大さを知ってもらいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

やはり、原爆、戦争は二度と起きてほしくないと、
一番最初に思いました。

爆心地の近くにいた人は、先生のお話、ビデオでもよく
分かりましたが、ふきとばされ、3000℃にもなる熱い「かんきょ
うで」よく、生きのびられたと思い、おどろきました。

また、原子爆弾投下都市の条件に、もしも、東京（関東）が
当てはまれば、広島以上に亡くなる方が多かったので
はと思います。

原爆の温度は、太陽（6000℃）を1000℃もこえて、7000℃に
なり、それが、広島の方々にあびせられたと考えると、とても
悲しくなります。

今では、原爆ドームと言われている、広島県産業奨励館
が、原爆のえきょうで、あなにくずれて、屋根が落ち、
中が空どうになるとは思いませんでした。

私は、原爆先生のお話を聞いて、最初は、こわがたですが、
だんだんと、この事が、事実、現実だと分かり、これを受けとめる
事が大事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2018年¹⁰/18(木)

私が、原爆先生の特別授業を受講して心に残っていることは、今の命もこれから先の命もとても大切にしていかなければいけないということです。

なぜ私がこの事がとても心に残ったかという戦争をして、爆たんが落ちてきた所にこれからの将来がとても楽しみなどおさない子がいたとして、その子ももしも死んでしまったとしたら、その子に比べて自分から命を捨ててしまう人がいたとしたら、それはとても良くないことだと思ふからです。

私は、原爆先生の授業を受けて、今の命とこれから先の命もとても大切にしていきたいと思、たし、私が思、たことを色々な人に伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、先生の授業を受ける前、原爆について深く考えることなどなかったし、私には何にも関係ないと、無責任なことばかり考えていました。ですが、先生の話は、非常に深く、現実こんな大変な出来事が、約七十年前と言うつい最近に起きたんだと改めて知ることができました。また、そんな現実から短い期間で、ここまでたて直すことができた、広島はすごいとも思い、前の無責任なことを考えていた自分を、何か、これからでも、私にできることがないかと考えられる自分にかえてくれました。本当に感謝しています。これからは、今の平和な日本で、なに事もない生活を送れていることを幸せに思い、その幸せを大切にしていきたいと思えます。今日は、本当にありがとうございました。また原爆先生のお話を聞ける機会があったら、また聞せて下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、始め先生が広島原爆時のことをマイクをつかい、表しているのを見て不思議だなと思いました。風の音、爆弾が落ちた時の音などとても独創的で面白かったです。

先生が、戦争を体験した父親になって語っているところは、とても感情的で、聞いているだけでも戦争を体験した身になりました。途中途中で出すクイズも良かったです。

私は、この授業が始まる前は、原爆と聞くと重い感じがしたけど内容を聞いていると重いけど、なにか違う印象になりました。

原爆や戦争は、私達にとってけっして目も心もそらしてはいけない事実だと思います。私が勝手に思っていることかもしれないけど、先生は、授業を通して将来にこの原爆のこと、被爆者が受けた苦しみ、悲しみを伝えること。そして、この現実、事実から目をそらさないということだと思いました。

先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18 (木)

私は原爆先生の話を聞いて、感じた第一の感情は「怖い」です。爆発した瞬間の映像を見た時、人間が一瞬で灰になって、爆風で消えたので、人間はあんな一瞬で消えしまうと考えると、とても怖くなります。また、親子が一緒に歩いていて、いきなり、白い光につつまれて気がつくともう灰になっていて、目の前からいなくなっていたということ想像しただけで、今私は生きている？と心配になります。私のお父さん方の母は、今79歳で、京都に住んでいました。もちろん原爆があった年にはこの世に生まれていました。もし原爆が京都に落ちていたら、私も父も兄にも生まれていなかったと思います。考えると、本当に怖いです。もう、こんな原爆が一回落ちただけで、14万人もの人が亡くなる、ということは、許されないので、戦争などしてはいけないと思います。戦争をおこした人が亡くなるだけです。だからこれからは、太平洋戦争中におきたことを

をいはず、戦争などない世界国を作りたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

私は、原爆先生のお話を受けて感じたことを書きたいと思います。まず、原爆先生のお父さん(池田さん)が、生きていたことに、きせきを感じさせられました。その他にも、ゆうびん局の中で、地下のトイレにいた人などが助かっている、という話を聞いて、これは神様から与えられた奇跡なのだな、と思いました。

でも、原爆先生の話の中で、一番しょうげきを受けたことは、「人がしょうげきして消えること」です。本来はしょうげきして消えるのではなく、人が体からすみになってほしい、原爆が落とされたしん動で、そのすみか、バラバラになり、まるで「人がしょうげきして消えた。」と見えたという話です。

ビデオ(31回問の)の中にも映っていましたが、男の人がコンクリートの上におっっていたのに、原爆が落とされた直後に、その男の人は消えました。そのシーンの他に、別のシーンで、人が苦しむ様子を見て、私は、アメリカ人への怒りがおさまりませんでした。なぜ、あんなことをしたのだろう?別に日本を舞臺になってもいいじゃないか! 一対何万人もの人が死んでしまったと思っ
ているんだ! などと怒りがおさまりません。しかし、原爆先生の特別授業を通して、少し原爆に興味がわきました。

特別授業をしていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

毎年8月6日になると、テレビで広島^{じゅこう}の原爆についてニュースになるが、家で見ているときはいつも、(そんなことがあったんだな)としか思っていなかった。しかし、原爆先生の特別授業を受講し、とても悲しい現実を知った。授業では、時々とても顔を向けることのできないような映像や写真がでてきたりして、その日、その時広島にいた義三さんはどんな気持ちだったのかと思うと、とても考えのつかないような苦しみやくやしさを感じていたのだらう。また、原爆での後い症もあり、とてもつらかったのだらうなと思う。私の母の祖母が、実際に戦争を体験していて、広島にいたのもあって、とてもびっくりした。今、北朝鮮のかく兵器問題がニュースになっているが、このようなつらく悲しい出来事を二度もおこさないよう、これからの日本、その他世界の国が平和にいらしていいたら良いと思う。

原爆先生、このようなお話を聞かせてもらい、とてもありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

今回、原爆先生の特別授業を受講して、私は昔、広島に原爆が落とされてたくさんの人々の命が失われたことは知っていた。それをうけた人々がどのようになりました。また、どのように消えてしまったかは知っていたつもりでした。しかし今回の特別授業をうけて、自分の知しきや思っていたことや考えがあまりにも浅はかで、やはり客観的に見てしまっていたことを知りました。そして原爆のお話しが終わった時なんともいえない絶望というかなんかしみが私をおそいました。最後のビデオが終わった時私は、数秒うごけませんでした。戦争というものが、どこの国でもたくさんの人々のかけがえのない命、どうともものをうばってきいていたと思うと心ははりさけそうになりました。もういちど、これから同じようなことがおこらないように、人々の命がうばわれないように、するのは、今の私たちのしめいたと思います。私はこのしめいを、上からのめいれいでまっとうににんむをはたした池田さんのおとうさまのようにまっとうにしていこうとは思っています。また、このことをたくさんの人々に広めたい。今回の授業をこれからもおねにきかんで人生を豊んで行きたいと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を受けて、原爆の恐ろしさをもっと世界中に広めるべきだと思いました。

私は実際に原爆ドームに行ったことがあります。しかし、「あれが原爆ドームか」と思うだけで、

実際どんなことが起こったのかは全然分かりませんでした。今回初めて原子爆弾の怖さなどを

感じました。リアルな音や表現があり、自分自身その場所にいるようでした。池田さんの話を

頭の中で想像しながら聞きました。正直、言葉で表せないほど怖かったです。事実だと言うことが

信じられませんが、そのおそろしさを世界中で共有し、二度とこういうことが起こらないようにしなくては

ならないと思いました。また、自衛隊などの防衛隊はとっておくべきだと思います。(無関係ですが...)

このことを家族などに話して、皆に広めてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、前に広島の前爆に關係する本を読んだことがあり
ました。その本は、原爆を体験した生徒たちが日記として
書いていたり、その時の状態を語っている本です。この本を
読んでいたので、原爆のことについて少しは知っていました。
しかし、今日話して下さった内容のようによくは知りません
でした。そして、約3分の映像の原爆が落ちた瞬間に多く
の人がお亡くなりになったということを改めて実感しました。
私は、今日の原爆先生の特別授業を受講して感じたことがあ
ります。感じたこととは、命を大切にすることです。命を大切に
することとは、私たちは今、戦争のない平和な暮らしをしています。
しかし、他の国では、戦争などをして争っているところがあります。戦争
のない平和な暮らしがどれくらい大切なことが伝わってきました。
これからは命がどれだけ大切なことを考えながら、1日
1日を過ごしていきたいと思ひます。

今日はお話をして下さり、ありがとうございました。

今日学んだことはこれから、生かしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業をうけて命はとても大切なということが
分かりました。はじめのうちは少しきんちょうしていましたが、
話を聞いていくにつれてしんけんに見て、閉くことができ
ました。7000℃の球体がわずか600mの近所で
落ちてくるのが見えていたら、死にそうにこびえていると
思います。でもこれを体験していた人たちは、作業をしている
人達もいて落ちてきているのかわからない人がとても
かわいそうだなと思いました。そしてこのように死亡してしま
った人達は、広島の中でも40%でとてもおそろしい
ました。手をたらしながらも助けを求め自力でトラックに
のろうとしている人もいて、手が洋服とくっついて
すべり落ちて転んでしまった人達か、何人もいてかわいそう
だなと思いました。とても小さいゴルフボールのような
大きさの物が広島を知らにいたという話しを聞いて、
おどろきました。リトルボーイが投下された生き残った人達は、
とてもがんばりなトイレや電話局ににげこんで無事に
生き残ることができたんだなと思いました。私は、おどろく
映像資料が何個も出てきてこれを乗りこえてまた人が何人
もいて、すごいなととても感動しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

私 が原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して、一番心に残ったのは、爆発後の爆心地についてです。燃える物は全て消え、生き物も一しゅんでなくなつたという事実にとてもびっくりしました。又、死体が全く無く、探してやっと見つけた死体の状態も、聞くだけでおそろしく、私には多分、そこにいたら、何もできなくなつていたと思います。原子爆弾投下都市の候補に京都がはいついて、京都は候補の六つの都市の中でも、つよくおされていたが、人間にとって重要な文化財があるからと、外されたと聞いて、本当に良かったと思いました。現在2018年、もう原爆あとがほとんどなくなつて、少しずつ原爆のおそろしさが忘れられてきている。原爆についてをしっかりと知り、原爆のおそろしさ、その事実を伝えていきたいと原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初の小さい頃は「戦争」という言葉すら知らなくて小学校に入った時に第二次世界大戦、原爆とかを聞きましたか？
あまりピンときていませんでした。

でも、今日のお話を聞いてじゃくみみたいな先生ではなく体験した人から話を聞いて原爆がどれくらいおそろしいものだったか分かりました。

私が特に印象に残っているのは「ヒロシマの九日間」のお話です。

なぜなら、原爆先生がどうやって原爆が落ちてきたのか、その時の人々の様子を映像や音をまねしたりして話してくれたからです。

原爆が起きた時の声はとてモリアルでびっくりしてこわくなりましたが、これが広島で実際に起きたと思うと、その時の人々は私達みたいに耳をいさぐ間もなかったんだなと思ってとてもかわいそうに思いました。

今の私には戦争や原爆がおきないでほしいと願うことしかできないので原爆や戦争でなくなった人々のことを考えながらお祈りをしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を通して原爆の怖れとその実たいをすることができました。アメリカなどの核保有国はこれらのことを分かっているはずなのに、おそれぬ兵器を保有したりできるのか疑問に思います。人の命の重さを知らないからでしょうか。敵だから何でもしていいのはおかどちがいだと思います。先生の話にもあったおに、今ではあつきのい力の何倍もの力をもつ核兵器が開発され、保有されているのです。もしまた原爆などの核兵器をおいたらどうなるのかを考えてみると、手足がさるえお。また、日本も白らがや、いつのひはく国であつながら、同じ力をもつ原子力発電所を海外でも作り、核のたの下にいる国となつてはいました。2011年には原発からたくさん放射能がもれたおです。広島や長崎のときでも、あつなにはたくさんのはく者を出したのに、お強くなつたはずなのに、東京にはまたくえいおうがなと福島県周辺のみがはくが、もつたのでおうか。私は強くおもくに思います。原爆の実態を学んだ人たちが体験したおが、おあせておたえて、おずは日本を核のたの下がたすとが重要だと感じました。貴重なお話ありがとうございました。原爆先生がもっと多くの子どもたちに原爆のおおしえておげておたい。本当にありがとうございました。



生易い

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を受けて、平和に対する思いが強くなりました。

原爆の強さや恐しさは被爆者の方にしか分からないけれど、私達はその恐しさ、怖さを伝えていく事ができる。

ウラニ1kgだけで2万人ものたくさんの方が亡くなったはずが、すごく恐かった。

池田さんが写真や映像を見せて下さった時、自分の想像を絶する物で戦争や原爆の事は想像や本を読んだ位で伝えていけるものではないんだと思いを知らされました。

話を聞いているとだんだんと7000℃の少年の意味が分かってきてすこし怖かった。池田義三さんの映像の時、「そんな生易いものではない」と言っていたのがすごく印象に残った。

戦争がおこったのは事実だし、もしかしたら私達が将来大人になったらおこる確率もある。なのに戦争を反対し伝えていく事しか出来ない事実。に少し胸が苦しめられた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、私は先生の授業を受けて、戦争のこわさをもっとよく知ることができました。以前、私は「はたしのけん」を読んだことがあります。はたしのけんを読んでも実感はわいてきませんでした。先生の授業を受けて、自分が進歩することができたところはあるのではないかと思います。

私は、原子力爆弾が落ちると、「きのこ雲」ができると聞きました。あんな形をしているとは思いませんでした。

また、原爆雲がどのようにしてできるのかを知ることができて良かったです。私ははじめ、原爆雲は、原子力爆弾に入っている「毒」のせいであるのかと思っていました。

そして、原子力爆弾が爆発すると、太陽よりも温度が高くなることは知りませんでした。

私は、家に帰って、どうして1kg分の原子しか燃えなかったのか言調べてみようと思っています。

原爆先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業を受講して私が感じたことは、原爆の恐しさ、苦しみを感しました。広島に原爆が投下されたことにより、たくさんの方が亡くなり、苦しみを続け、中には後遺症を負った方も居て、原爆の恐ろしさが伝わりました。

当時軍に所属していた義三さんは、毎日原爆の恐ろしさと戦っていたと思うと、とても強く、たくましい方だったんだなと思いました。

原爆で体中にヤケドを負った人々を助けようとした時、その人の皮膚がすり落ちたと語られていましたが、聞いただけではもじつとするのに、それを目の前で見た義三さんは、本当に美しい思いをされ、そして耐えぬいたことが、勇気だと思いました。

今回の講演を受けて、これからの未来を作っていく私たちにできることは何だろうと考えさせられました。

もう二度と戦争や原爆などを起さないように、自分なりにできることをしていきたいと思いました。

素晴らしいお話ありがとうございました。

これからの生活にも役立てたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日のお話を聞いて、びっくりしました。こんなことが本当にこの国で
あったのかと。映画や、小説のような世界だったけれど、でもそれ下全て
まぎれもない事実だったのです。

私は広島や長崎に原爆が投下されたことは知っていたけれど、その被害の
詳しい内容までもは今日初めて知りました。原爆のおそろしさ、また
それを受けた人がどうなるか。お話を聞きながらそれらを想像しては
つらくなり、何度も頭やお腹が痛くなりました。

驚いたのと同時に、こわくもなりました。もし、またこのようなことが日本
であつたら。焼け野原どころでは済まないでしょう。日本以外でも、
絶対にやっちはなりません。そのために、残された私たちがこの出来事
を正しく伝え、未来に活かさなくてはならないと思いました。

科学は素晴らしい力を秘めています。それを人の命をうばうために
利用してはいけないと思います。

今回、このお話を聞いて良かったのです。それによつて得るものが、

少なからずありました。これを未来につなげていきたいと思います。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は以前から戦争という事に興味を持っていました。

そのため1度「はだしのゲン」というマンガを図書室で読んだ事があります。4巻から読みましたがマンガの中に書いてある物は体が燃えているたり、顔にガラスの破片が刺さっている人々の苦しそうな姿ばかりでした。5年生の私にはショックが大きかったせいか4巻の半部分を読んで以来一度もこのマンガを手にとった事はありません。

ですが今日先生の話を聞き思いました。自分が読んだマンガの話よりも現実は残酷でもっと恐ろしい物だったんだなと。

後半の話で義三さんが原爆ドームに行った時に見た当時の原爆を受けた女性の惨状を見た時「生かす子」という言葉はもっと現実は残酷だったという事を思ったんじゃないかと自分は思いました。

もう1度「はだしのゲン」を読んでみたいと思います。

戦争のような恐ろしい事が二度とおこらないように自分はどうしてあげればいいのか考え直したいと思いました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業で、私はすごくきょうろをおぼえました。私は今まで原爆についてあまり知らなくて、軽く考えていましたか、軽く考えるはいけない事だと分かりました。特に、ビデオを見た時は、目からむほど怖かったです。73年も前に、アメリカはこんな技術を持っていた事にもおどろきました。

私は、授業で教わった事を、聞いて、見ただけで終わりにしてはいけないと思います。

これからの日本は、私達が守るため、色々な人に「伝」えたいです。むしろ絶対に「伝」えます。私は、「伝」える事は、今日授業の中でした。原爆先生との約束だと思っています。

そしてもう二度と日本が原爆でおそわれないため、また、他国もおそわれないために、全力で原爆先生との約束を守り、日本を守っていきたいです。

そして「原爆」を日本人の頭の辞書から無くさないように、つくします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「池田先生の授業を受けて感じたこと」

私は、池田先生の授業を受ける前は、原爆はもといかはは小さいと思、ていました。でも先生が「私たちに見せていただいた原爆の投下される様子を見て、本当に、とても恐ろしいものだと実感しました。人口が「シャーン」で消えてしまったのを見て、背筋が「ゾク」とし、また、全身に「焼け」を負って苦しみながら必死にトラックに手を伸ばしている人たちの気持が「ほんの少しも知らないけれど」命がた気がしました。しかも、このとしてつもないかの1000倍ものいかにある原子爆弾合計12000発を世界中で、いろいろな国が持っている聞いて、もう二度と原爆は投下しないでほしいと強く思いました。そんなものを投下したら、その国全体が「焼け野原」になってしまうどころか、それだけたくさんの人口が「なくなってしまう、もしかしたら他の国にも迷惑をかけてしまうと思うからです。それを100発投下しただけでも、世界が「ほろんでしまう」思います。このような失敗をくり返さないためにも、原爆ドームはこれからも残しておくべきだと思、また、残っていた原爆ドームに感謝します。もし原爆ドームがなかったら、他の国にも原爆が落とされていたかも知れないと思、やはり原爆ドームはとても貴重な建物だと思、思いました。知恵をまた一つ増やせた授業だと思、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は戦争の話はあまり聞きたいとは思
った事が全くありませんでした。

しかし、今日のお話を聞いて、知りたい
という気持ちかわいてきました。原爆

を持っている国は、持っているだけで
原爆のこわさを知らないの？など疑問

もわいてきました。VTRを見た時、リトル
ボーイに入っていた60kgのうち1kgしか燃
焼していないことを知った時、背すじが

ゾクッとして原爆のこわさを改めて知り
ました。また、たった十二年の人生ですが、今、

一番こわいものが原爆、かく兵器です。人が
人を殺すためにつくったものを人がこわがる

ということは、おかしいことだと考えさせられまし

た。私の回りには、原爆を体験した人がいま

せん。だから、今日のお話はとても貴重で私の

生きている物語の一部になりました。本当に

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆先生の特別授業聞いて原爆がどれほど恐しく又悲しい物かよく分かりました。受講する前の自分は「1945年8月6日に広島に落とされた」と広島に原爆について深く考えていました。今回特別授業で「17000℃の少年」の内容を聞いた時私はとてもおどろきました。爆心地に近かった被爆者の人間なのに人間とは思えない姿、助けようと手を差し伸べたか余計に痛い思いをさせ助けられなかった事、体に火がついてしまったり入ろうとしたか熱により蒸発してしまったり水がないに等しくそのまま燃えつきるとなど、自分が考えていた物よりひどく私は恐怖を感じました。しかもそのような事が長崎でもありまた他の県でも行われる予定だったと聞きとても恐くなりました。日本は世界で唯一の被爆国です。原爆の恐しさは体験した国や人にしか分かりません。それなのに日本は国際連合での非核化に反対しました。たとえアメリカと同盟を組んでいたとしてもその行いは被爆者や池田先生の父の人の気持ちをなにかしらにするとおもいます。

今日は原爆について詳しくお話していただきありがとうございました。

また機会があればお話を聞きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、
戦争は二度とおこしてはいけない、命を大切に
しなければならぬとあらためて思いました。
また、先生が話している時に、伝わる原爆の様子、
人々の思いが伝わってきました。たった、ボール一
つぐらいのウランの力で、たくさんの方がけがをし、
そして約14万人の方が亡くなりましたことが
とてもショックでした。たった一つの小さなものが
人の命、人の夢、人の大切な人、物をうばっていく。
このことがとてもわかりました。すぐわかりました。
そして、池田義三さん。私は、この方にすごく感心した。
自分のできることはやり、いやな事でもがんばってやる。
人の役にたつ。このことが、六年生の私にも大きな印象を
与えました。みんなが協力したからこそ助けられた命。
とてもすごく感心した。そして、あえて一つ思ったことがある。
過ちは変えられないと言うこと。どんなに原爆のことをわかって
それは変えられないと言うこと。だからこそ私達にできることは
未来をいい方にもっていくことだと思った。だから、先生が
話してくれた事を身近な人にも伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、この話を聞いて、原爆のおそろしさを改めて知った。

そこで、体がやけどによって赤くなり中の肉がみえ、痛みにさらされていた人を見ると、とてもつらい。なぜなら、まだ生きて、色んなことをなしとげるはずだった人が、せくなってしまっからだ。そして何れりも、被爆者のせくなり方がとても悲さんであるからだ。

また、原爆先生の父の池田義三さんの気持ちになると、再びとてもつらくなる。助けろべき人々が目の前にいる。しかし、助けろとしても、被爆者の肉がはがれ、手がすべってしまっ。助けられるのに、助けられぬという現状に罪悪感を持ち、自分の無力さに悲しみを感じたからだ。また、自分の命が助かるのかという面でも不安になるからだ。

今回、この話を聞いて、原爆について知ろうと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業を受講して、改めて原爆、そして戦争の怖さを知りました。私も前から広島、長崎に原子爆弾を投下されたのはもちろん知っていたけれど、くわしく知らなかったのが今回、深く原爆のことを知ることが出来ました。

原爆は、エ1ラ・ゲイという爆撃機によってもたらされたことを知るのは初めてです。私は、広島をへかいしたリトルボーイが、もしもっと大きかったら、日本が広島のようになってしまうと思うと、とても怖いです。皆このような気持ちを持っていると思いますが、この気持ちは、(特に広島民にとっては)一生なくならないものです。戦争、原爆のことを皆めすれないで欲しいと思いました。原爆先生の授業の中で、短いビデオを見ましたが、とても追かがあり、特に人がまたたく間に消えてしまう所には言葉で言い表せないぐらい、怖くなりました。もし、私があの時あの場所にいたら、同じようになっていたかもしれません。そう思うと、ほっとしてしまう時もあります。しかし、今の私に出来ることもあるはずだと思います。例えば、原爆のことを家族に伝えたり、自分に調べて冊子などです。まずは他の人に伝えたいと思います。戦争、原爆を二度と起こさないために、皆に伝えていきたいです。最後に、原爆先生、今回の特別授業、本当にありがとうございました。お礼を申し上げます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、私は原爆のことをも、と知りたと思いました。 今回の
お話を聞いて原爆の被害にあつた人、体験した人の気持ちが、全てではないですが、分かつたと思
います。あまり、原爆を知らなかつた私は、当時の様子をよく理解することができました。
「自分がもし、原爆が落とされる日に広島にいたら。」と考えるとゾッとします。私は、広島県に
行つたことがありません。だから、私は広島に行つても、と知りたと思いました。

表

原爆が落とされる時の映像は、とても印象に残つています。普通に生活してたらいき
なり、落ちてくると考えると、恐いです。

私は、原爆の被害・体験をした人では無いので、その人達だけにしか分らない苦しみは、
分かりません。ですが、今回のお話を聞いて、その苦しみは、少しだけ分かつた気がします。その少しを私
は、もう少し広げたいです。90分の限られた時間の中で原爆のことを知つて、とても勉強にな
りました。原爆資料館に行つてみたいと思える話でした。

今回は、原爆先生の特別授業を、原爆のことを教えてくれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



10/18

私のおばあちゃん(は戦争を体験したので昔たまに話を聞いたりしましたが、今回の話は広島原爆の事だったのでとても深く知りました。池田さんの説明がとても分かりやすく自分のお父さんの事を「私」と話しながら言っていたことがすごいと思いました。エピソードの名前の由来も分かりました。池田先生のお父様の最後のビデオが一番印象に残りました。とても悲しさが伝わりました。この貴重な時間かいただけ良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、戦争とはとてもおそろしいものだと知りました。

私が産まれてから今この時間まで戦争を私はまだ経験していません。でも事故や自殺のことなどは、よくニュースでやっています。私は、そういうニュースを見るたびに「なぜ、こんな事が起こってしまったのだろう?」と思います。

「戦争とニュースはちがうではないか!」と思う人がいるかもしれませんが、私は「命」を大切にしなければいけないのは戦争とニュースでの共通点だと思います。

現在そして過去。今まで起こってきた戦争は、人々が人間ではなくなったりしている、ゆくえ不明になってしまっているなどです。

私は、今回の原爆先生のお話で様々なことを学びました。でも、特に心に残ったことは、命を大切にする事です。

原爆先生、これからも、色々な学校に行き、戦争の事を伝えて行って下さい。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争への見方が変わりました。先生のお話をきく前までは、戦争をそこまでおそろしいものだとは思っていませんでした。

ただのばくだんの落とし合いぐらいに思っていました。落としたばくだんに、これほどのい力があるとは思っていませんでした。

広島を一変させたあのばくだんの1000倍の力を現存出せるというのは、とてもおそろしい事だと実感

しました。今、かく兵さを持つ事に反対している人の気持ちがとてもわかった気がします。

1000倍のい力のある爆たんだが、日本に落とされたらどうなってしまうのだらうと思うとゾッとしています。

戦争は絶対にしてはいけないものだと確信しました。

原爆先生の特別授業を受けて、二度と戦争や原爆をおこさないようにこれからの世の中を私達でつくっていかねければならないんだと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田先生の授業を受けて、広島に住んでいた人の気持ちなり、とてもこわい中、必死で生きようとする人々に感動しました。自分の家がこわされて、周りの人達が泣きさげんでいる中で、生きようとする人々にとても感心しました。また、原爆のいりよくは、とてもあると思我知道了。私は、とちゅうの3分間のビデオを見て、アメリカに腹が立ちました。ですが、日本がアメリカに戦争をしかけなければ、こういった被爆者がでなかったかもしれないと思いました。でも、日本は、広島や長崎に落とされ色々な事を学んだのではないかなと私は思います。

これから、私達日本人は、こういった戦争がないように、今の私達が大人になって、発心することが大切だと思ひます。

この先の未来も戦争がないようにしていきたく思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、テレビドラマなどでやる飛行機から爆弾が
投下されるシーンは見ているのがこわくてスキップして
しまうので、戦争のことをあまり知りませんでした。

しかし今日の特別授業で、戦争のくわいことや、みな
さんの苦勞、痛みがくわしく分かって良かったです。

そして広島に落ちたリトルボーイのくわいことも理解
できました。最近には戦争のテレビドラマや映画も多
いですが、そういうものよりくわしく知ることが
できました。

そして、27の映像では、リトルボーイ投下までの貴重
映像を見ることができて良かったです。

1945年の8月6日に なにかあったのか、その後はどう
なったのか、など私の知らないことばかりで
おどろきました。

1つ不思議に思ったのは機体の名前にエノラ・ゲイの
名前を付けたことです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

今回は^{とても}重要なお話をありがとうございました。
私は原爆ドームに去年の11月に行っていました。実際の写真だったり、動画などを見た記憶があり、自分の中では頑張^{って}理解していたつもりです。けれど、今日お話を聞いて、
まだまだ知らない事はとてもたくさんあると改めて思いました。写真や動画だけでは分からなく
くわしい事や、細かい数値などとても勉強になりました。その中でおどろいたのは、しゅう
げき地点の150m。電話局のトイレに
いた人が助かったことです。こんなに近くに
いたのに助かったのはきせきだったんだと思
います。弟が姉のために助けを呼んで来たこ
と。また、姉が痛いのをがまんしてたえた。姉から
の手紙はとても心にひびきました。
でもなにより一番むづかしいのは先生のお父さんだと思
います。自分もつらいのに、皆のために働い
たこと。とても尊敬します。

広島の人口が35万人にたいして、24万人が



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

被害に合いました。被爆率70%、5
人に2人が死亡。たった1kgなのに14万
人もの方が亡くなったこと、一発の重大さが
私の心に残りました。

今回は本当にありがとうございました。
貴重な体験になりました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

10/18

お話を聞いている時、また聞き終わった後、私の中には、様々な感情が渦巻いていました。驚き、衝撃、悲しさなどです。私は、原爆で何が起きたのか、そして原爆によって沢山の方々がお亡くなりになった事もある程度、分かっていたつもりでした。

ですが、文字などで記録されているものと、現実とは違っていました。

現実とは、もっともっと悲惨だったのです。原爆の被害によって亡くなった方は14万人、そして、この中の2万人もの人口が一瞬で消えてしまったと聞き、そのような事が起きるものなのか、とショックでした。そんなに人の命が儂いものだとは夢にも思わなかつたからです。私は、苦しんで亡くなっていた方々がムダに亡くなったのではなくて、戦争、儂い命同士が戦う事は、愚かな事で、そのような事を二度としてはいけないと



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

10/18

いう事実を心に刻ませてくれたのだと思いたい。

私達子供は、未来の大人だ。

私は、今日の事を忘れずに、第三次世界大戦などというものが万が一にも起こらないようにしたい。

池田先生、今日は本当に、

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

私は、たった1kgのウランによって、たった1つの原子爆弾によって、人が人でなくなり、ヒロシマが破かいされるといっておそろしいとおどろきました。原子爆弾は、人間かっくり、同じ人間同士に向けて投下しました。同じ人間同士だということが私はとてもいいです。今まで私は、正直に言うと、戦争や原爆などの悲しい歴史について、あまり調べていたことがなく、背を向けてきました。なぜなら、知るとおそろしく、こわくなってしまふからです。しかし、今日、原爆先生の特別授業で、原爆についてお話を聞いて、胸が一杯になりました。そして、これからは、これらの戦争や原爆などのことにも関心を持たなければならぬと思いました。それは、この悲惨なことを未来に二度と起こさせない、原子爆弾なんて二度とつくらせないために過去を知る事が大事だと思ひます。

池田義三さんは、とても勇気のある人だと思ひます。なぜなら、お話を聞いているだけで悲惨すぎて想像するだけでおそろしいです。

でも、義三さんはその光景を目のあたりにし、そして、遺体をおぶってはこんだりと、色々なことをしました。もし、私が義三さんだったらおそろしくて何もできなかったかもしれません。

そして今日、原爆先生のお話で、何よりも思つたことが、原子爆弾はとてもとてもおそろしいということでは、全身が洗けたた



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/18

れて、助けを求めていた人々や元安川にあった大量の死体など、どれもはっきりと想像させられました。被爆者のつらさや痛み、それは私達が想像もつかないほどつらいものだったと考へます。特別授業ではビデオを二つ見ました。1つ目のアメリカから見た原子爆弾のビデオでは、私はおそろしいあまり、本当にかくかくとふさふさしました。また、お話の時も、当時の様子がとてもおそろしく、ずっと手をにぎりしめて聞いていました。私は原爆先生が原爆が投下された時の音を再現した時、とてもびくっとしました。でも、当事の人々はもっとすごい大きな爆発音を聞いたのです。そう考えるとまた、すごくおそろしく感じます。

この文中に私は何度も「おそろしい」と書いています。私は、原子爆弾はとてもおそろしいものだと思ひます。ですから、このとてもおそろしく、悲惨なできごとをもう二度と起こさせない、未来にはもう絶対に起こさせないようにするのが私達の努めだ、と私は思ひます。

うらへ



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/18

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて変わったことがあります。それは、原爆のはん曲、原爆のおそろしきです。まずは、原爆のはん曲です。ぼくは、もともと、広島一帯を駆け野原にすると言ったことは、知っていましたが、それ以外、上陸からうち、ねらった場所をせいの崖に落とすという実行がすごいいと思いました。ぼくは、この話を聞くまでは、「ラジオソング」という機械を知りませんでした。この機械の説明をします。この「ラジオソング」とは、上陸からパラシュートで落とし、その場の気候、気圧、原爆投下後の暴風の予測などの役割をしてくれます。この位置があてこそ計画だったと思います。その後、原爆が投下され、広島は、駆け野原になってしまいました。さて、もう一つの原爆のおそろしきの話

をしたいと思います。ほくは、この話を聞く
前は、一しゅんて歩いてかなくなってしまう
なんて思いもしませんでした。

ですが、本当は違ひます。一しゅんて、
自分が住んでいた家などがなくなります。
一しゅんて自分がいつも通っていた道、住
んでいた風景、かなくなります。一しゅん
で、自分の命、家族、友だちの命がなくなり

ます。なのでほくは、原爆の話では一しゅん
も考えませんでした。ほくはこの話では
今まで感じたことがないような体験を
させていたなりました。貴重な体験
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

今日 はじめて原爆の本当のおそろしさを
知り、また、当時の原爆以上のいカが
ある爆だんが今この世にあることにとても
おどろきました。

原爆資料館にある遺品や写真より、もっと
現実の方がおそろしく、資料館でも伝えきれ
ないことがあるのだということに胸をうたけ
ました。

また、太陽の表面温度より熱いしゃく熱
の温度が日本の上空であったことを初めて
知り、人が一しゅんで消えるようにみえたとい
う証言に原爆のとてつもないおそろしさを
改めて感じました。

この授業を聞き、絶対に戦争、原爆を投下
してはならないと心にちかいました。今まで
戦争はしてはならないとは思っていたのですが、
その気持ちは生はんかでした。

本当に本日はとても大切な授業をして下さり
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/18

私は、この特別授業を受けて、思ったことは、たくさんあります。しかし、一番心に残ったのは、原爆での死亡率が、40%だったことです。広島の人口は、35万人その内の40%が、なくなっている、という事実があったのに、私は、とても、おどろきました。私は、原爆が投下された時、生まれてはいませんでした。が、もし、その時生きていたと思ったら、と考えてしまいます。でも、その様なことが、あつた中でも、生きのびた人は、もちろんいます。その人たちが、終戦をむかえ、どのような気持ちで、生きていたか、私は、想像さえも、出来ません。私は、今、戦争や原爆とは、無縁といつていいほど、かかありがなく、生きてきました。しかし、今日、特別授業を受けて、行ったことと無縁のまま生き続けては、ダメだと思いました。もし、無縁のまま生きていたら、今日、受けて特別授業が、むだになってしまいます。それに、この事実をおしえてくれた、原爆先生に、失礼だ"と思います。しかし、私は、この事実をもっと知りたいたいと思いました。そして、このことを教えてくれた、池田先生(原爆先生)ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/18

今日はありがとうございました。

私は、原爆ドームに行ったことがあって、あまりわからず写真を見ていただけですが、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾はどのような場所におとされたかや、原爆のい力についてわかりました。池田義三さんは、原爆を体験しその後、死んでしま、たかたを焼いたり、人間ではない姿の人間を見て、且かけてあげたいと思いなからも且かけられない。

私かもし池田義三さんだったら、その場からにげてしまうかもしれません。写真を見て、ひ害にあ、た人たちが防火用水の桶の中になげると、熱さによて苦しみ、ひふがやけ骨までも見えてしまったり建物もふっとはされてしまぐらりのい力をもつ原爆。この話を世界中の人たちにすれば、もう二度としてはいいない戦争・原爆がなくなり平和な世の中になると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

今回は、本当にありがとうございました
印象に残った事、感じた事は、たくさんありま
す。それに、原爆の本は読んだ事がありますが、
本では体験を感じとる事が出来ない所
があり、講演を受け分かり、衝撃を受けま
した。そして、戦争について考えさせられました。
広島市の人口35万人の中で、被爆者数24万人、
死者数14万人で死亡率40%と、5人に2人が
お亡くなりになられています。被爆者でない人も、
心の傷もあると思います。そんな事があこ
しいのでしょうか。私は決してあこはいけな
事だ”と思います。

いつか世界のみんぷが平和になる日か
来るのでしょうか。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

僕は、原爆で広島市内の2万人の人は
 後は残らなくなり消え去ったということ
 ウラン1kgで、広島市を悲惨な地に変
 えして、大いに威力撃を受けた。
 人間は、たいてい水と炭素よってでき
 ている。水が後残らなくなり消え去るこ
 とは全ての水分が一瞬間にして蒸発し、
 炭素だけが残り、風によって飛ばされるこ
 とで、おしかたもなく消え去ったように見え
 たら、無残な死におにショクを受けた。
 また、当時の技術では、1kgしか焼燃
 ではなかったが、今の技術ではその一
 千倍もの威力を発揮できると聞
 いた。又、そのような恐ろしい殺りく兵器
 は、世界に、一万五千発貯蔵してあり、
 地球は今危機にさらされていること
 が分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

今回とても貴重なお話をしていただき、
ありがとうございました。

原爆の被爆者の辛さがとてもわかりました。
どこを原爆に落とすのかのころは、アメリカが
使っていたリトルボーイなど原爆のこと
がわかり、

被爆者の人たちが、とても苦しんでいること
を話しているときや、あ、という間に家が壊す
れる。しあげき波などのビデオを見ている
時、そして、18才ぐらいの女の子のお話をし
ていたのを聞くと、私たちが体験したこと
のない辛さで、本当に被爆者が、とても大変だ
とんだなと思います。

私はこの特別授業を聞いて、命は、とても
大切だと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

10月18日は、おいらがしい中、きちょうなお話を
をして下さり、どうもありがとうございました。
先生は、原爆を体験されていなのに、恐怖、
悲しみ、驚き、全て、自分の話のように話された
ので、とても分かりやすかったです。

今回の授業で、一番印象に残ったのは、先
生のお父様が、実際に話していらした、
ビデオです。話している最中で、涙が出るほど、
原爆がつかつたのだと、あらためて思いまし
た。

アメリカが、爆撃を落としたのは、ひどいことだと
思います。でも、それ以上に、少年を軍に入れる
なんてこととした、日本もひどいと思いました。

今は、日本は本当に平和で良かったなと思います。
昔より、世界は、もっと強くなっていて、ここで戦争
なんか起きたら、日本は、なくなってしまう。
そんな事は絶対ないと願っています。

本当にどうもありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/18

私は原爆が落とされた時、どんなにびっくりした
 だろう。どんなにこわかっただろう。と思った。被爆者
 がどんなすばたただたのか。それは本当に体験した人
 ではないかぎり分からない。人は、「楽」や「便利」を求めて
 色々な物を開発してきた。時には自分の国、あるいは
 自分のためだけの事を考え、他のだれかの事はどんなに
 悲さんになるうともかまわない。そんな考え方をしているのでは
 ないか、と思ってしまう。た、こんなに大きな罪を犯しているの
 に、このことに対しての疑問すらも感じない。これは、
 無責任すぎるのではないか。「ウラン」という原子が、た、た
 ゴルフボールくらいで広島が大変なことになる。た、この話を
 聞けることじたいも奇跡なのではないか。この特別授業を
 受講して、簡単に考えていたその思いを改めようと思う。
 そしてこの貴重な授業を、もっと多くの人に伝えてほしいと
 思う。もしかしたら、そのおかげで世界が変わるかも
 しれないから。池田真徳先生、こんな貴重な話を聞かせて
 いただき、ありがとうございます。これから色々な人へ
 伝えて行、て下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

10/18 (木)

原爆先生、とても大切なお話をしてくださり、ありがとうございました。
ました。

このお話を聞いて、一番印象に残ったのは「リトルボーイ」が
落下するまでの温度や、高さなどの事です。

太陽の表面温度が6000℃。そして地上から600mの
所での原子爆弾の温度が太陽の表面温度よりも
熱い7000℃。とてもおどろきました。

落下速度も時速300kmという、とても速く、そして、

目的地に落とすなんてすごいと思いました。けれど、

あの1本目のビデオを見て、当時の人の様子が
分かり、とても苦しそうで、見ていた私も苦しくなりました。

原子爆弾投下の候補となった都市に「横浜」が
入っていることに、とてもおどろきました。理由は、

私の住んでいる所の近くだったからです。

今日、たくさんのことを学べたので、実際に私も
広島に行ってみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/18

私は全くといっていいほど広島^{じゅこう}の原爆について知識がなかつたので、最初はおそろしいということしか考えることができませんでした。しかし今考えると私はたくさん^{じゅこう}のことを学ぶことができました。戦争や原爆の体験者は高れいじなどの問題減っています。そしてだんだん戦争を知らない世代が増えています。すると、戦争や原爆のま扱は消えてしまうかもしれません。そのために、原爆先生のように、実際に体験していなくても、体験談を聞いて、また別の人に伝えるということがとても大切だと思いました。だから私たちもこの話を忘れずに、自分たちの子供などに伝えていかなければならないと思いました。

きちょうなおはなし、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

明治から強い国を目指し続けた日本。しかしそれはまちがっていたと気付きました。全部の国で手をっないでやっていくべきなのだと思います。だから、今からでも目指すべきだと思いました。

ウランがほんの1kgあっただけではじま怖さ。私は正直皮がなくなった人間を見たこともない。光を浴びたことで変なふうな人間も見たことがありません。だけど、今残っている資料館などで記録を学んでいきたいです。それでも、先生の父がおっしゃった(ゼテオで)「生易しい」が、ほりよみがえります。

人事のようにとらえていたから、あまりとらえていたからミサイルを開発したり始めることも知りませんでした。この授業は人事のような原爆投下を私のものでしてくれました。また、今幸せと思える状態で生きている私達のすごさも知りました。

今日の講演で今の世界への危機も感じました。私たちが1万5000発の原爆をとめるようにしたいと強く思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

私は今まで原爆の事をあまり知らず、どのような被害が出たのかも知りませんでした。今回の特別授業を受講して校長先生がっしゃっていたように「原爆の恐しさ」と「命の大切さ」を学びました。原爆で皮膚がただれ、黒くけいになり、大やけどをし、死者が14万人もでて、この死者のほとんどの人が自分が死んでしまうなと思っています。人はいつ死んでしまうかわかりません。広島での原爆では1kgのウランが燃焼したか、もし60kg全てが燃焼したら、今の世界の技術ではあつたので、そう思うととても怖いです。今日の特別授業で、私は原爆について、とても興味を持ちました。また、色々な事を学び、それに対して学べることもできました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

僕は今まで「原火暴は普通の爆弾
 た」と思っていた。なんとなく分かって
 はいたもののやはり何なのかがどんな
 爆弾なのかが「あやふやだ」った。しかし
 原火暴先生の言葉を聞いてやっと分かった。それは
 原火暴はただの爆弾ではない事だ。
 原料が「火薬」ではなくウラン235であ
 り、火然焼した量がとにかく少ない
 ことに^驚馬いた。しかし僕は入っていたウラ
 ンが「全部火然焼しなくて良かったと思
 うなせ」なら入っていたウラン60kgの中
 1kgが爆発して広島島が「小釜」状になる
 たから全て火然焼すれば大変な事になってしま
 ったが「この火暴弾の候不南地」という物が
 あった事にも^驚馬いた。しかし、飛行機
 の名前が「キーン」ト大佐の母親見の名
 前が「使われて」いることに疑問
 を感じた。日本は世界発の被火暴国だ
 世界で「木玄」火暴弾を使うのだけはよい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

池田先生、ありがとうございます。

私は今回の特別授業で原子爆弾のおそろしさと命の重さを感じました。特に広島市の人口は35万人だったのに、被爆者数が24万人もいて、死者数が14万人もいることにおどろきました。広島の人5人に2人が原子爆弾で亡くなっていることにも非常におどろきました。池田先生のお話を聞いていて、とても心を動かされました。

今、原爆を体験している人は少ないと思います。だから私たちの次の世代にも、原子爆弾のおそろしさ、命の重さを伝えていかななくてはいけないし、忘れて、同じことをまたくり返してしまふことなどないようにしていきたいと思いました。

そして、私は池田先生のお話を聞いて、原子爆弾をもっと勉強したいと思いました。池田先生、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

原爆先生、本日はありがとうございました。

原爆がどんなに突然落ちてきたか先生のアドリブのおかげでよく理解ができました。ビデオも見せて頂きましたが、落とされることは本当に予期しておらず突然だったのだなと思いました。

爆心地は衝撃波と熱線を一遍に浴び、爆心直下のところの温度は3000~4000℃。広島市の人口が35万人のうち被爆者数は24万人、死者は14万人。死亡率が40%という事実には驚かされました。衝撃波の速さは音速より速いと聞き、被害にあった場所のはんいも一瞬で広がってしまったのかなとも考えました。

鉄が溶ける温度の倍もある3000℃が広島市を襲い、人間が人間ではあるけれど、人間の姿ではないということを知って原爆の辛さを知りました。

この話を、私達もこれからの未来に受けつがなければならないなと考えさせられた授業でした。本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/18

原爆先生へ

今日は貴重なお話しをしていただきありがとうございました。

私は、社会の授業で世界遺産を調べる時に「原爆ドーム」にしたり、読書感想文などでは戦争の本について書いたりとお祈りの中では戦争のことについて沢山知っていたつもりでしたが、今日の授業を聞いてひ爆者の状態や心境、原爆のおそろしさを改めて実感することができました。途中にあった原爆が投下されるまでのビデオでは、映像でもこわかったのに、実際はどれほど痛くてこわかったかほんとうに良く分かりました。

今日、教えてくださったことをただ覚えているのではなく、世界中の人に広められるようにしたいです。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

今日は本当にありがとうございました。
私が一番印象的だったのは被爆者数
と死者数です。5人に2人が亡くなったとい
う事実を知ってとてもおどろきました。
また、「リトルボーイ」が投下されたこと
について、上空600mでばくはつが
おきたということ想像するだけで、
とてもこわいなと感じました。しかし、
それが実際におきているということ
にすごく悲しい気持ちになりました。また、
最後のビデオを見て実際に体験した
思い、そして、つらさがとても心にしみま
した。そしてもう一つ原爆ぐもについて、
私は前にも原爆ぐもの映像を見たことが
ありましたが、どうやらこれくらいいるのかを
知れよかったです。私は今回のお話を聞
いて、とても考えさせられるお話だったと
思います。私は二度とこのようなことがお
こらないように願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

10/18

私は、今日の話を聞き、原子爆弾のおそろしさが身に染みて、音だけでも聞いていて、ゾク、とする音で怖かったし、それが三ヶ所にも投下されたら、山がふっとんじょう以上にすごい勢いなんだなと思いました。

ですが、爆撃機エノラ・ゲイが重さ4セモの原爆を約3000km外れている島から飛んでこれたの？という疑問を持ちました。それと、なぜ原爆の名前がリトルボーイなのか、というのにも疑問を持ちました。

太陽の表面積の暑さより原爆がもたらした7000℃の暑さで人間が一瞬で蒸発してしまうなんて考えたただけでおそろしいです。川の水も半分が蒸発してしまうほど暑いというのはどれだけ暑いのか気になってしかたありません。私は初めて原爆ドームの本名を知りました。

また、原爆が爆発したら、真空地帯になる、なんてことも、被爆したら、5人に2人が死んでしまうということも、1kgのウランで市が一瞬無くなるのも初めて知りました。貴重な話を聞き、本当に良かったと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

10/18

- ・ 陸軍の人たちは、体中に火傷を負った人たちに「たすけてーたすけて」と言われたり、食べる物は少ないけれど、死体を運ぶ仕事をするのはとてもつらく苦しいことだと思っ。
- ・ ビデオメッセージでは、最後の涙があふれてきてしまっていた。その時のつらい体験が伝わってきた。
- ・ 資料館にあった人形よりももっとひどい傷は私にはたえられない。

原爆先生へ

今日は、原爆についてお話をしてくださりありがとうございました。とてもいい経験になりました。

いつか広島に行ってみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/18

私のそう祖父とそう祖母は第二次世界大戦を体験しています。今日の話を聞いて初めて知ったことですが、そう祖父とそう祖母は小倉、原子爆弾投下都市の第二候補となっていた都市に任人でしたのです。第一候補は広島、第三候補は長崎で、実際には八月六日と九日に投下されました。なぜ第二候補の小倉ではなく、第三候補の長崎に投下したのか。原爆先生から、それは天候が良かった為に投下を断念した、という話を聞きました。もしアメリカが長崎ではなく小倉に原爆を投下していたとしたら、きっと今の自分はいないと思います。今回、この授業を受けて、私は原爆の恐ろしさを改めて知りました。原爆で亡くなった方々が天国で安らかに眠れますようにと願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/18

原爆先生へ

このような貴重なお時間とお話を聞かせて下さってありがとうございました。

このお話を聞いて、広島に投下された原爆「リトルボーイ」、ウラン235の重さ(1kg)がどれだけ、広島の人々に被害をあたらせたか、

どれだけつらかったか、苦しかったことが分かりました。特に、原爆先生が、広島に

原爆が投下された場面をお話しして下さった「ピョッ。」とおっしゃった時、とても

こわくなったし、びっくりしたし、おそろしくなりました。でも、原爆先生がおっしゃった時より

も、現実の方がその何億倍もおそろしいと思いました。また、1本目のビデオでは、アメリ

リカ軍が原爆を投下した映像で、どれくらいの高さで横向きに回転しながら投下したのか、

広島の人々ほどのようなえい境があつた

のかが分かりました。この戦争のことは、絶対に忘れてほしくないことだと思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

これからは私達が未来を作り、このことを忘れずに、絶対に戦争はしないと決意しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/18

原爆先生、今日はありがとうございました。原爆の話は少しこれかたですが、とてもべんきうになりました。

こわい話だけかな、と思^④っていたら、科学的な話もあり、とても面白かったです。

ぼくがこの話で学んだことは、原爆は作^④てはいけな^④いし使^④ってもいけな^④いということですが、当^④り前^④の^④に^④と^④て^④す^④が、前^④ま^④で^④は^④そ^④こ^④ま^④で^④考^④え^④て^④い^④な^④か^④ら^④た^④こ^④と^④な^④の^④で^④、今日^④あ^④ら^④た^④め^④を^④か^④ん^④じ^④る^④こ^④と^④が^④で^④き^④ま^④し^④た^④。広^④島^④市^④の^④40%^④が^④死^④ん^④で^④し^④ま^④う^④ほ^④ど^④こ^④わ^④い^④も^④の^④は^④作^④っ^④て^④も^④使^④っ^④て^④も^④い^④け^④な^④い^④と^④思^④い^④ま^④す^④。池^④田^④先^④生^④、あ^④ら^④た^④め^④を^④今日^④は^④本^④当^④に^④あ^④り^④が^④と^④う^④ご^④ざ^④い^④ま^④し^④た^④。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

10/18

今回、先生のお話を聞いて、戦争中の人々の苦しみなどがすごくわかりました。最後の方に先生がお話していた、10才の男の子のお話や、先生のお父様がトラックに乗っていた時のお話の人のやけどのひどいなど、なぜ人は戦争などを起こすのか、という感情がすごく感じました。

このような人のあやまちを未来起こさないように、平和や戦争についてもっとよく知り、また、どうすればいいのかなどを考え、将来、私達がこの世の中を守れるようにしたいです。

今日は貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

今回の講演で、沃山の事を学びました。

8月6日、B29 エンバーガーから投下された一つの原子爆弾で、44Kの命が失われたこと、そして二度と絶対に戦争を繰り返してはいけないということが分かりました。

被爆者の方々が必死に訴えているこの事を、次につないでいくことが、今の生きている私達の役目だと思ひます。

池田義三さんが、広島に原爆が落とされた日からの九日間の色々の体験を聞いている時、被爆者が叫んで...と、どうにかしてほいたいと痛切に思っていることだけでも身にしました。

また、恐ろしい威力を持ち、沃山のものを破壊する原爆を、日本に投下しようと考え出した人のように、そんなことを考えるべきではないことも、大事だと思ひます。

最後に、今回の話をしてくれた原爆先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

10/18

ぼくがこの特別授業で学んだことは、戦争は二度やるとはいけないと、原子爆弾はものすごく危ないということ、人間の命とはとても大切なものということを知りました。ぼくがこの特別授業を聞き印象に残ったことは、たったゴルフボールぐらいに小さいウラン1kgで広島という大きな都市が無残な光景になってしまうということが印象に残りました。だから、どんな未来になって行くに連れて原子爆弾を作る技術も向上して行く。1945年この原爆ドームなどの写真を見て、今作った原子爆弾をおとしたら原爆ドームなどのように無残な光景になってしまうということを考えてほしいと思いました。そして最後に池田貞徳さんへぼくはこの特別授業を聞き、戦争の恐しさや命の大切さや原子爆弾の恐しさを学びました。とても短い時間でしたが貴重なお時間をいただきありがとうございました。これからもちがう学校などに戦争や原子爆弾の恐しさや命の大切さをどうか伝えてください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

今日は、貴重なお話をありがとうございました。
 原爆のおそろしさを初めて知りました。トラックに
 乗っていた時、周りにいた人々の姿をハッキリ想像は
 できませんが、苦しさは、とても強く伝わってきました。
 原爆のことについてあまり知らなかつたので、
 中心100万℃ということを知り、とてもおどろきま
 した。落ちる直前まで、ふつうのせいかけをしていて、
 平和だったのに、とっぜん白い光につつまれて、
 人がいっしょんにして消えてしまう。そんなおそろしさ
 を知りました。5人に2人が亡くなるほど、大変
 だったと聞くと、胸が苦しくなります。亡くなった
 人々の苦しさを、つらさはわかりません。
 まず先に私の意見を言うとしたら、「広島の人々の外
 からは、どうしてかわからなかつた。体験した広島の人
 は、「つらかったよ。でもおそろしいことではなかつた」と
 考えました。人がいっしょんに消えてしまう。そんなお
 そろしさを、想像できません。最後に、よしろうさん
 の動画を見て、なみだを流していたよしろうさんを見て、
 少しは、私もつらかったのかなど思えます。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

また、先生が口で言っている表現を、頭の中は絵が男
 子になりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

今日は、おはなしありがとうございました。

私の母方の祖父は、被爆者ではありませんか？

戦争の時、15才だったそうです。

今日のおはなしは、効果音がリアルで、こんなにもこわくな。たのはじめです。うれしいや、お化け、……そんな

はなしの「こわさ」とは別の、もしかしたら、生まれ出る前に見たことのあるような、今まで感じた事のな「こわさ」を体験

しました。と中、思わす目をそらしてしまいました。先生の

おはなしで、よくわかったことがあります。

平和を大切に、という意味、戦争のこわさがわからなくなって

いること、です。同時に、「なぜ他人のよく望に、まきこまれるの？」

という思いがうかびました。これだけは、よくうかびています。

でも、大人になったら、分かるんでしょうか？

私は、祖父からはなしを聞きたいと思うものの、

つらい思いをさせちゃうのではないかと、思い、上手く聞け

ません。どうすればいいのでしょうか？

帰ったら、この体験を家族にはなします。

これは、忘れてはならない、形こそないけど、絶えたい

ようにしなけりほいりないと思います。そして、平和を作るのは、今の私、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/18

原ばく先生、今回は貴重なお話を
聞かせて下さりありがとうございました。

今までは原爆といっても軽くしか
知らなかったし、知ろうともししていな
かったのに、ばくだんが投下された
ところや人がいっしょんで消されて
いく映像などを見て、初めて原ばく
のこわさが身にしみました。

前までは幸あせにそしてけんめいに
生きていた人々が何がおこったの
かも分からずに消えていく。考える
だけで胸がいたくなります。

これから、この経験を生かして生き
ていくと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/18

一番印象に残ったのは、原爆が落ちた後の、被爆者達の姿です。私は前に広島へ行き、平和記念資料で被爆者達の姿を見たり、本で読んだりして知っていたのですが、実際に声で聞くと追力があり、ゾッとしました。特にゾットしたのがトラックに引き上げる時に、皮ふがずるとはかれますってしまい引き上げられないことや、防火用水の中にいた遺体を引き上げる時肉が落ちてしまうところです。聞いているだけでとても痛々しく何度も胸が痛みました。

また、爆発した時の温度、きのこ雲がどうやってできたのか、生き残った人達の証言、落とされた後の広島、お話ししてくださった全てのことがとても勉強になり、また原爆のおそろしさを知りました。

今日は本当に私達に原爆のことをお話ししてください誠にありがとうございました。これからも広島で起きた事を心にこめながら日々を過ごしていきたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/18

原爆先生のお話を聞いて

私も去年、広島を訪れて資料館も見てとてもおどろきました。私は原爆資料館を訪れてアメリカ人が多いことに気づきました。世界遺産というのがありますが、私が思うにアメリカは日本に原爆を落としてしまった。そして、日本人はひどく傷つきたくさんの人が死んで、今でも原爆病をわずらっている人達がいることに「反げきされないううか」「私の国がこのようなことをしてしまっただけで、こんなにもひどいとも知らずに落としたのは悪い」と、思っているアメリカ人は少なくはないのではと思う。

今回、被爆した方の親族の方にお話を聞くことができて大変嬉しいです。原爆ドームの姿や説明を受けて思ったことは、二度と戦争を起してはいけないということ。そして、今の社会は平和だからいいけれどまた戦争が起きてしまったら、それをとめることが必要だということだと思いました。

貴重な体験ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1918

本日は素晴らしい授業をありがとうございました。

広島資料館はウツサなのではなくともいえませんがコロナなのだと思います。だけれどしかしそれがまたきれいといえるというコトはそういったコロナだったのだでしょう。

これから世代が戦争などを引き継ぎささないようにしてはどうかねおねもいしました。